

道徳教育総合支援事業 研究指定校 研究発表会
みなかみ町小中学校教育研究会(三国会)授業研究会

研修説明

みなかみ町立古馬牧小学校
研修主任 角田直樹

研修の概要

学校教育目標
目指す児童像

令和6年度

エージェンシーを発揮する
手立ての工夫

令和5年度

- ・発問の工夫
- ・交流活動の工夫

中心発問の自分事化

本年度の
研修テーマ

研修テーマの設定



研修主題：自他を大切にし、よりよく生きようとする児童の育成
副主題：エージェンシーを発揮した道徳の授業づくりを通して

目指す児童像

低学年	主題を自分事として捉え、 友だちと話し合う中で、自他の考えの違いに気付き 、 道徳的価値の大切さを実感し 、より良い自己の生き方について 考えよう としている児童
中学年	主題を自分事として捉え、 対話を通じて、受け止め合ったり、選択したりしながら 、 道徳的価値について考えを深め 、より良い自己の生き方について 自分なりに見つめ直している 児童
高学年	主題を自分事として捉え、 対話や交流によって 、 道徳的価値について考えを深め 、より良い自己の生き方について、 自分や社会との関わりから、自己の生き方を見つめ直している 児童

具体的な手立て

エージェンシーを発揮するための 具体的手立て

児童が自分事として意識を高めながら道徳的価値の理解を深められる導入・発問・振り返りの工夫を行う

考えの可視化により、対話しながら自分の考えを広めたり、深めたりできる交流活動の工夫を行う

児童の実態を分析して具体的な姿を想定しながら授業展開を構想し、評価の観点を明確化することで、指導と評価の一体化を図る

具体的な取組

日付	具体的な取り組み
4月8日	校内研修① 本年度の研修の共通理解
4月30日	校内研修② 研修計画書の検討
5月15日	総合教育センター指導主事による講義
6月3日	校内研修④ 研究授業の検討および授業者決定
6月5日	研修主任による提案授業(6年「相手を理解する心」) アドバイザーを招聘し指導
6月24日	校内研修⑤ 道徳教育別葉作成
6月25日	特別支援学級高学年「いのちをいただく」授業および検討
7月16日	2年「およげないリスさん」授業および検討 アドバイザーを招聘し指導
8月6日	スクールカウンセラーによる「SOSの出し方・受け止め方」講座
8月22日	授業者による模擬授業および検討 アドバイザーを招聘し指導
9月2日	指導案検討
9月30日	4年「勇気をもって」授業および検討
10月9日	特別支援学級低学年「ふろしき」授業および検討
10月11日	3年「バスの中で」授業および検討 アドバイザーを招聘し指導
10月30日	1年「はしのうえのおおかみ」授業および検討

取組の詳細(道徳教育全体)

児童の社会生活

児童の学校生活

特別な教科 道徳



取組の詳細（実効性のある別葉作成）

各主任
行事の洗い出し



道徳主任
集計・価値項目



全職員へ周知

	生活目標	学校行事	クラブ委員会	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	道徳項目
4月	今年度の目標を立てよう	入学式 学校の1日・よい子の1日の確認 ICT活用クラス ルール作成 クラブ組織づくり 一年生を迎える会									C-よりよい学校生活、集団生活の充実 A-個性の伸長 C-規則の尊重
5月	友達や先生、地域の方に挨拶をしよう	授業参観 いじめ防止月間 朝マラソン みなカミング体操 交通安全教室 避難訓練（火災）	体育集会	遠足	遠足		ぼたる学習（通年）	田植え			B-相互理解、寛容 D-生命の尊さ C-国際理解、国際親善
6月	廊下は右側を歩こう読書に取り組もう	プール指導 縦割班活動	こめりんピック説明 第1回学校保健委員会 マリーゴールド苗植え付け			谷川登山	谷川登山		尾瀬		A-真理の探究 D-自然愛護 D-感動、畏敬の念
7月		終業式 プール指導 こめりんピック 夏休み中におけるICTの活用指導 避難訓練（地震） こめっこパワーアップビンゴ チャレンジ	JRC登録式								C-勤労、公共の精神 A-善悪の判断、自律、自由と責任

取組の詳細（実効性のある別葉作成）

- ・職員会議資料に「**道徳教育との関連**」を明記

令和6年度

校内マラソン大会実施要項

1. 目的

- ・走ることに関心を持たせ、自ら進んで体力づくりに取り組む意欲を喚起す

【内容項目 A-希望と勇気、努力と強い意志】

- ・苦しくても最後まで走り抜こうとする、ねばり強さを育成する。

令和6年度 避難訓練（不審者対応）及び 小・中合同引渡訓練の実施計画について（案）

1. 目的

- ①安全を脅かす事件、事故等の発生により、児童のみの下校が困難な場合を想定し、学校から保護者へスムーズに引き渡せるよう場所や方法を確認して、児童の引き渡しに実際に運用できるようにする。
- ②小・中合同による訓練を通して、全町にわたる保護者・児童生徒の動きやかかる時間等を確認し、引き渡しの方法を改善したり、共通事項を確認したりする。
- ③自分の身を守るには、自分でよく考えて行動することが大切であることを児童に気づかせ、安全に生活しようとする態度を育てる。【内容項目 A 節度、節制 と関連】

2. 実施日

令和6年10月25日（金）時短時間割

取組の詳細（児童の実態把握）

児童の実態把握



道徳アンケート
6月10月

C&Sアンケート
6月10月

授業等の見取り
毎日

取組の詳細(アンケートの活用)

導入時のみ提示 →

導入時・中心発問時等
複数回提示

導入

アンケート提示



導入

アンケート提示

展開

展開

<導入>
授業への意欲を高めるために有効である



アンケート再提示

終末

終末

<追究>
補助発問前に再提示することで人間理解を深めることができる

取組の詳細(表現活動の工夫)

第2学年の実践

役割演技を用いた
主人公の心情理解

全体共有

自己決定

取組の詳細（自分の立場を明確にする）

第3学年の実践

自己決定

全体共有

タブレット端末の活用



取組の詳細(中心発問を考える)

第6学年の実践

個々に課題を考える



3人組で課題を考える

「生きることをあきらめない」を読んでモヤモヤ(課題)を考えよう。		1 弘志(ぼく)	2 大津さん(コーチ)	3 コーチの奥さん	4 その他	A 手紙を読んでどんな事を考えたか	1
B 2	C 2	D 2	E 2	F 1	G 2	H 2	I 2
J 2	K 2	L 1	M 1	N 1	O 1	P 3	Q 2
R 3	S 1	T 1	U 4	V 1	W 2	X 1	Y 2



全体共有

自己決定

「手品師」を読んでモヤモヤ(課題)を考えよう。	
6班 手品師はもう二度とないかもしれない大チャンスをなぜ断ったのか	1班 どんな気持ちで男の子の前で手品をしたのか
7班 大劇場を諦めてまでなぜ男の子との約束を優先したのか	2班 チャンスを断ってなぜ男の子の前で手品をしたのか
8班 友人の電話を聞いてどんな事を思ったか	3班 なぜ夢を諦めてまで男の子の方に行ったのか
9班 なぜ、手品師は大劇場にでられるチャンスを断って男の子のところに行ったのか	4班 なぜ手品師は、大劇場にいかずに、男の子に手品を見せることにしたのか
ポイント お話の中でモヤモヤする所を探し、めあてについて考えを深められる課題を作ろう	5班 なぜ、ずっと待ち望んでいた大劇場を選ばずに男の子を選んだのか

取組の詳細(交流の工夫)

第6学年の実践

ペア・グループ
ディスカッション

座席の流動化

トリオディスカッション

手ぶらトーク

取組の詳細(交流の工夫)

座席の流動化

第6学年の実践

本日の道徳の席ルーレット

X	W	F
H	M	V
Z	U	P
B	I	D

A	K	E
T	J	C
G	O	L
Q	Y	R
S	N	

この色の席の人がリーダー

リーダー以外は、基本的に話をしない。
リーダーが指名した場合は話をしてよい。
自分の考えを短くまとめて話す。(10字程度)

毎回違う人と交流をする必要性を出す

取組の詳細(交流の工夫)

第6学年の実践

トリオディスカッション

3人組で話し合い活動
真ん中の子が話し合い活動のファシリテーターとして進行する

両脇の子は指名されたとき
以外は話をしない

取組の詳細(交流の工夫)

第6学年の実践

手ぶらトーク

ワークシートやタブレット等を持たずに、話し合い活動を行う

- 自分の気持ちを素直に伝える
- 自分の考えを要約して伝える
- 友だちの意見を聞くことに集中する

議論の深まり

取組の詳細(振り返りの工夫)

「振り返りをしよう」



振り返りの視点を与える

7. 振り返り

4. 今日の学習の振り返り

人がし、は、い、を、し、た、り、し、て、み、ん、な、が、笑、う、り、て、

も、自、分、は、ほ、ん、と、う、は、相、手、は、ど、ん、な、気、持、ち、な、の、か、

し、か、り、考、え、て、み、る、

しっかり考えた	新しく気づいたことがあった	これからたいせつにしたいことがわかった
---------	---------------	---------------------

めあて

あきらめない気持ちについて考える

今日の学習を振り返りましょう。

過去(これまでの自分) ⇒ 今(授業を通して) ⇒ 未来(これからの自分)

B	C	D	E
これまでは諦めた目標がたくさんあったからこの授業を通して何事も諦めないで挑戦し続けた	「○○○だから」と決めつけて諦めるのではなくこの話をきいて、「○○○だからこそチャレンジしてみよう」という気持ちを持つことが大事だとわかった。	失敗しても「絶対できる」と信じて諦めないで何度も挑戦することが大切だとわかった	自分はすぐ諦めたりしてたけどこの授業を通して自分もこれから諦めずにやりたい

振り返りの視点(時間軸)を与えることで、より具体的に記述をすることができるようになった

振り返り	今までは、た、き、う、に、あ、ま、り、行、き、ま、せ、ん、で、し、た、こ、れ、か、ら、は、か、が、つ、い、た、ら、行、き、た、い、で、す、今、日、あ、ら、め、て、感、じ、た、こ、と、は、な、ら、い、ご、と、は、ゲ、ム、よ、り、大、切、な、ん、だ、と、思、い、ま、し、た、こ、れ、か、ら、は、
今までは	か、が、つ、い、た、ら、た、き、う、に、行、く、毎、回、習、字、に、行、く、な、ら、い、ご、と、は、や、り、た、い、で、す、習、字、は、あ、き、ら、め、ず、に、キ、レ、イ、に、書、け、た、物、を、ふ、や、し、た、い、で、す。
今日あらためて感じたこと	
は	
これから	
は	

道徳に関するアンケート

11. 道徳の時間の勉強をこれからの生活に生かそうとしていますか
10. 友達の考えを聞いて「なるほど」「そんなかんがえもあったんだ」などと思ったことはありますか
9. 友達の話を聞くのは楽しいですか
8. 友達の話をよく聞いていますか
7. 自分の考えを書いたり話したりして、友達に伝えていきますか
6. 自分の事として考えていますか
5. 自分の考えはもっていますか
4. 道徳の勉強が好きですか
3. 友達の気持ちを考えて行動していますか
2. 友達のことを大切にしていますか
1. 自分のことが好きですか

全校の調査結果

黄色ハイライト文字

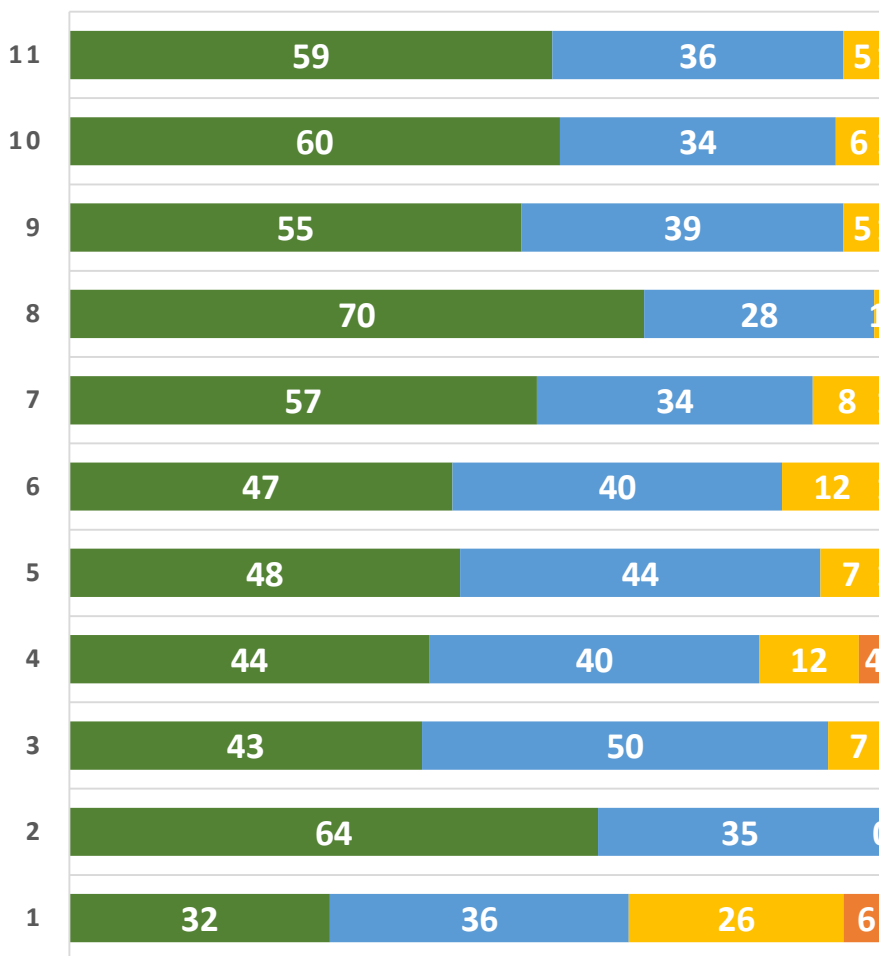
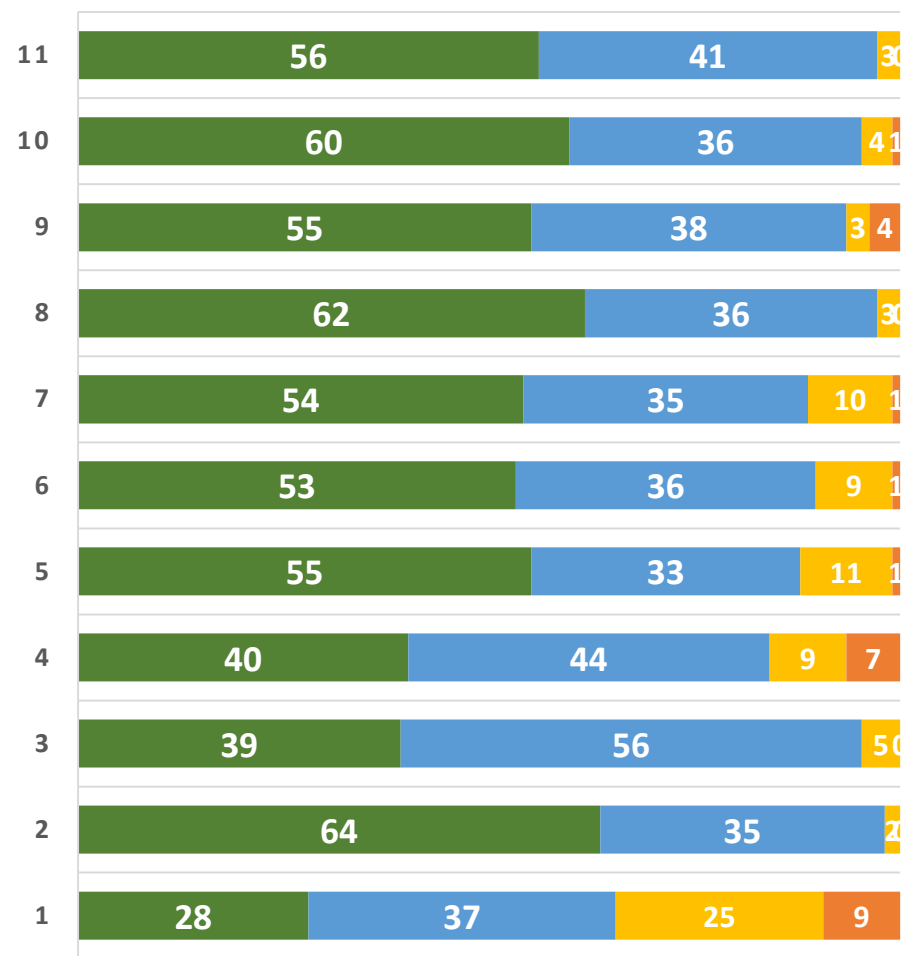


アンケート結果で向上
が認められた項目

■ とてもそうおもふ ■ そうおもふ ■ あまりそうおもわない ■ そうおもわない

6月全校 (%)

10月全校 (%)



11. 道徳の時間の勉強をこれからの生活に生かそうとしていますか

10. 友達の考えを聞いて「なるほど」「そんなかんがえもあったんだ」などと思ったことはありませんか

9. 友達の話を聞くのは楽しいですか

8. 友達の話をよく聞いていますか

7. 自分の考えを書いたり話したりして、友達に伝えていきますか

6. 自分の事として考えていますか

5. 自分の考えはもっていますか

4. 道徳の勉強が好きですか

3. 友達の気持ちを考えて行動していますか

2. 友達のことを大切にしていますか

1. 自分のことが好きですか

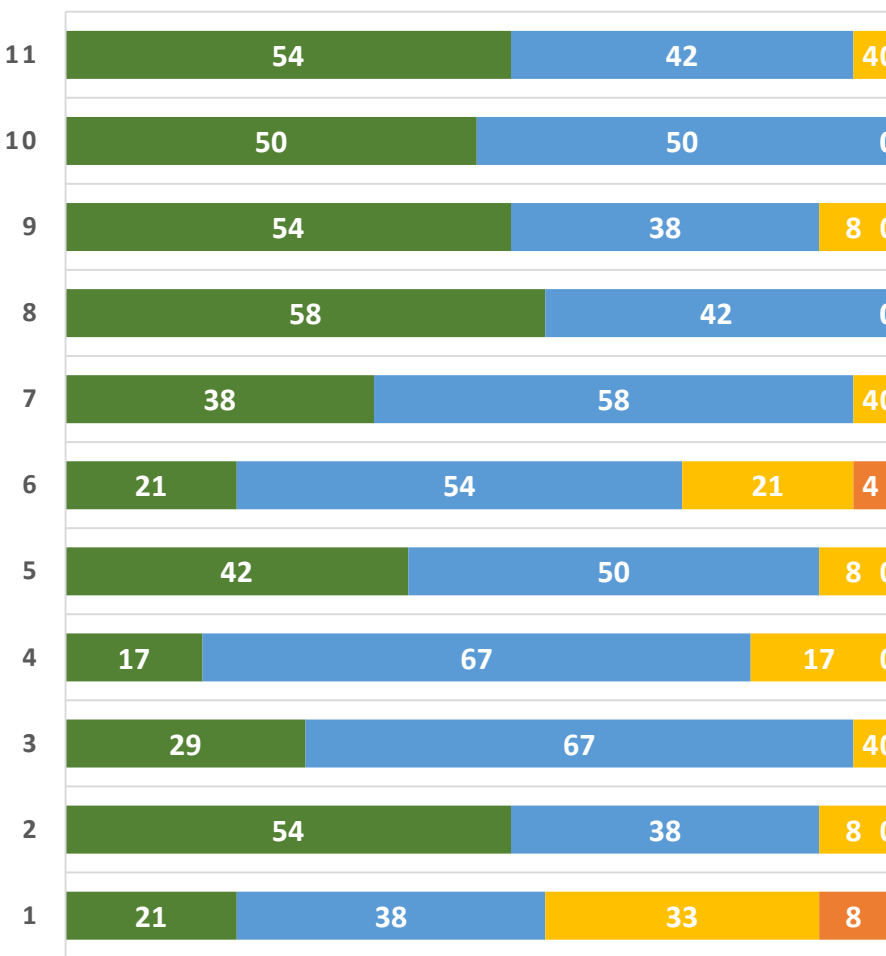
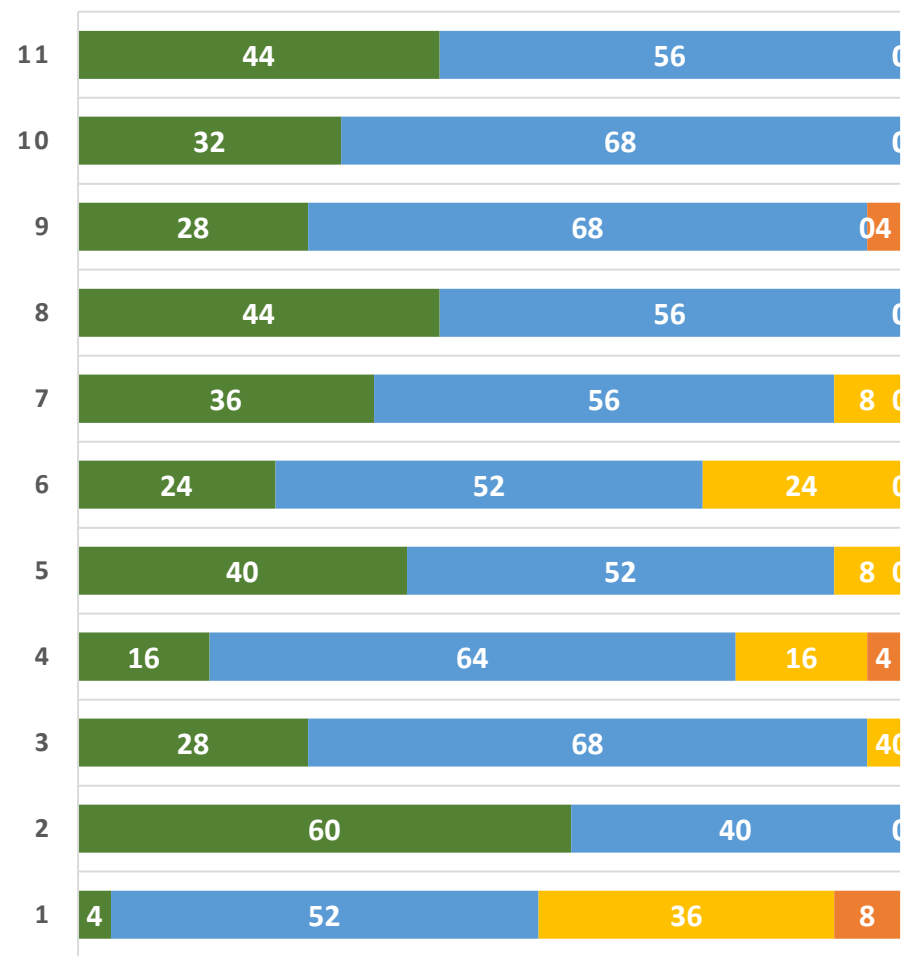
6年の調査結果（課題探究型）

赤文字
↓
6年のアンケート結果で
向上が認められた項目

■ とてもそうおもう ■ そうおもう ■ あまりそうおもわない ■ そうおもわない

6月6年 (%)

10月6年 (%)



11. 道徳の時間の勉強をこれからの生活に生かそうとしていますか

10. 友達の考えを聞いて「なるほど」「そんなかんがえもあったんだ」などと思ったことはありますか

9. 友達の話を聞くのは楽しいですか

8. 友達の話をよく聞いていますか

7. 自分の考えを書いたり話したりして、友達に伝えていきますか

6. 自分の事として考えていますか

5. 自分の考えはもっていますか

4. 道徳の勉強が好きですか

3. 友達の気持ちを考えて行動していますか

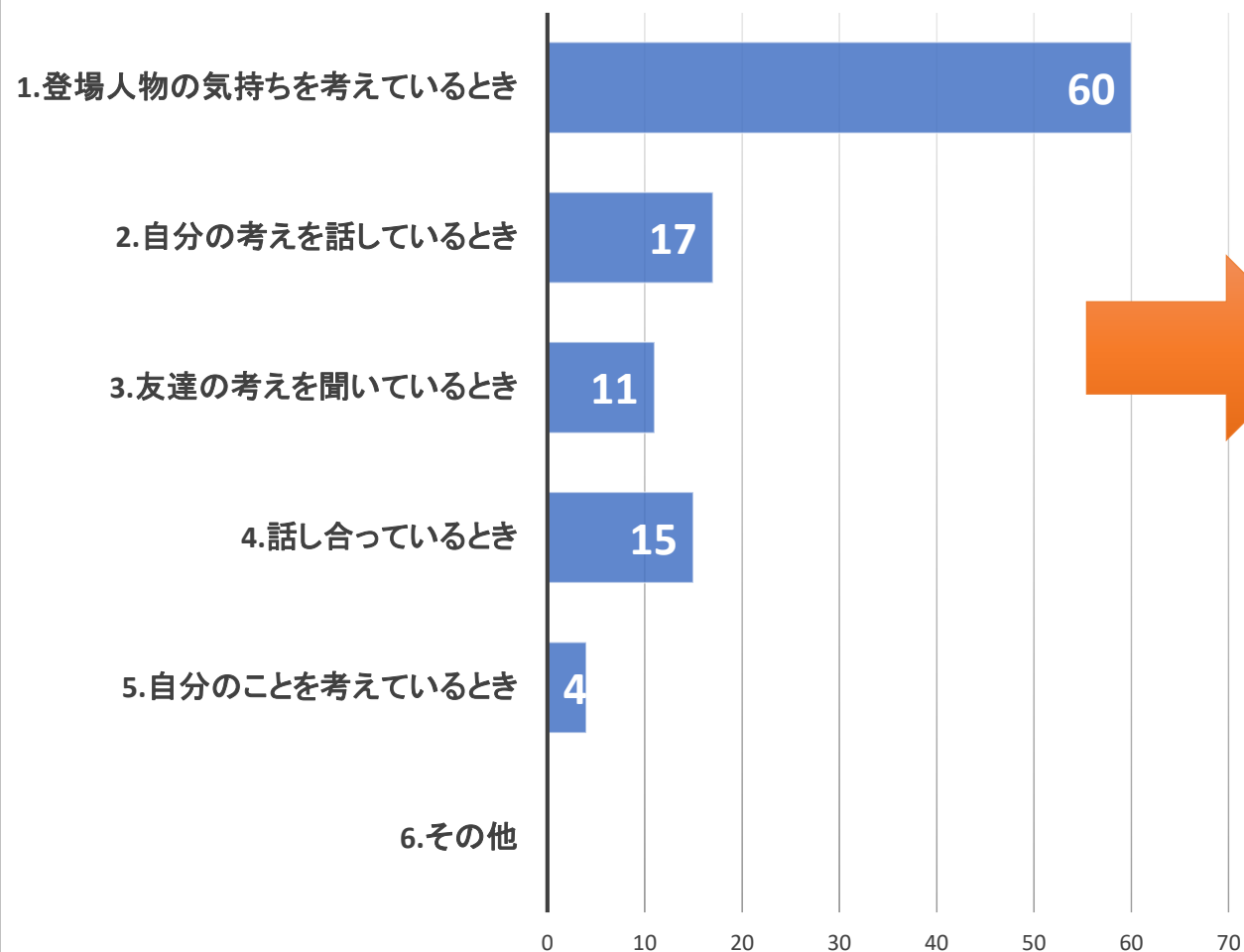
2. 友達のことを大切にしていますか

1. 自分のことが好きですか

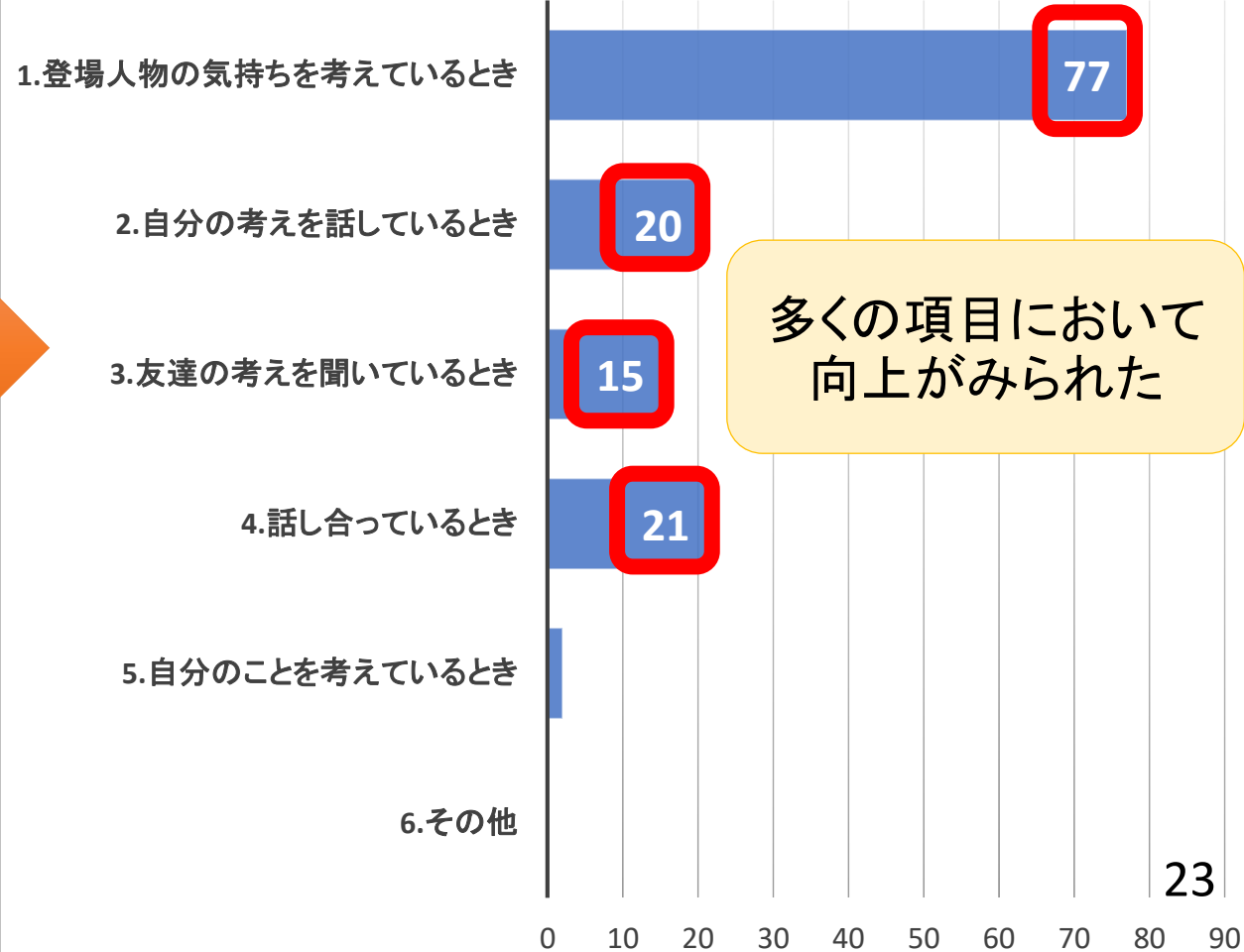
全校の調査結果

- ・ 道徳の時間、楽しいと思うときは、どんな時ですか

6月アンケート



10月アンケート



全校の「C&S質問紙」の変容

	学級の雰囲気	自己肯定感
6月	49.7	44.0
10月	51.3	47.2

全校の児童の平均値を算出して比較

考察

エージェンシーを発揮するための手立ての工夫

成果

- 道徳科の授業が好きな児童が増えた
- 学びへの意欲が高まった
 - 自分の考えを友達に伝える
 - 友だちの話をよく聞く
- 自己肯定感が高まった
- 学級の雰囲気良くなった



児童のウェルビーイングが向上し、
他教科の学習にも良い影響を与えた。

課題

- 自分事化して考えを深めるための手立ての工夫が不十分
- 友だちの考えを受容したり、共感したりする態度